てくてく 奈良－⑪まっぷ

企画・発行＝近畿日本鉄道（株）
制作・印刷＝（株）アド近鉄
イラストマップ＝トシ・アトリエ　瀬川俊朗
※無断転写禁ず。

コースのあらまし　眺めて良し、登って良しの大国見山（国見山・大岳）の魅力をたっぷり味わえるコースである。

天理駅から石上神宮までは天理教のハッピ姿で賑わう商店街と教団関係施設の間を縫って歩く。石上神宮境内を抜けると青垣の山々がぐっと前に迫り清々しい。石仏や梵字石を見ながら山道へ入り桃尾の滝に至る。早目の昼食ならここで。さらに山道を登り、竜福寺跡の石垣に仏燈を偲びながら大国見山へ登る。足にやさしい登山道、頂上の展望も良く、遅目の昼食ならここで。

北への下山ルートも歩きやすい。名阪国道をくぐり大和棟が美しい岩屋の町を抜ける。ゆるやかな坂を下り、再び天理の町を通ってゴールの天理駅へ戻る。

●地図内の数字は、起点からの実測距離（メートル）を表わしています。
●コース内の神社仏閣、施設等によっては、有料の個所があります。

石上神宮　『日本書紀』に記載がある古社。鬱蒼とした樹々と玉砂利が清らかな雰囲気を醸し、鶏が境内を散歩する光景に心安まる。池には珍しい馬魚が棲む。

桃尾の滝　落差23m、布留の滝ともいい『古今和歌集』にも詠まれている。不動明王磨崖仏や石仏があり行場ともなっているようだ。

竜福寺跡　奈良時代、義淵僧上が開き弘法大師が再興したと伝える。16の僧坊があったが明治時代に廃され、阿弥陀堂跡に大親寺がたつ。石垣と石仏に往時を偲ぶことができる。竜蓋寺（岡寺）・竜門寺と共に大和の三竜寺といわれた。

大国見山　標高498.0m、三角形の美しい山。頂上から北に木津川・若草山・奈良市街、西に天理市街・生駒・信貴・葛城・金剛の連山一望。昔、烽火を使う際に油を溜めた穴が残る。

●大阪難波駅から天理駅まで約1時間（大和西大寺駅のりかえ）
●京都駅から天理駅まで約55分
●近鉄名古屋駅から天理駅まで特急約2時間30分（大和八木駅まで特急利用、大和八木駅・平端駅のりかえ）

●約15キロ〔天理駅～石上神宮～桃尾の滝～大国見山～天理駅〕

大国見山コース

このコース地図は2014年11月1日調査に基づいて作成しています。
風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。
当コースのお問い合わせ＝近鉄 大阪ハイキング係 ☎(06)6775-3566
天理市商工観光課 ☎(0743)63-1001

ハイキングのエチケット
※ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
※山火事防止のためタバコに注意しましょう。
※大切な自然です。植物の採集はつつしみましょう。

新たな特典など、さらに充実！
近鉄あみま（あるく・みる・まなぶ）倶楽部
会員募集中！
（年会費1,000円）
詳しくは、駅置きのチラシをご覧ください。

きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう

近鉄